

大学アメリカンフットボールにおける準備と勝利の関係性について

Relationship between the preparation and the victory of game in american football of university

1K05B1417

指導教員 主査 太田章先生

田谷野亮

副査 鹿倉二郎先生

筆者は小学生時代にアメリカンフットボールというスポーツを始め、大学生になった現在でも一貫して取り組んでいる。その中で試合や大会が近づく中で常に監督が口にしていたことは「準備を怠るな」ということである。一般的にアメリカンフットボールは準備のスポーツと言われている。準備と勝利には、切っても切れない関係があるのではないかと感じたことがきっかけである。なぜなら、筆者の試合経験の中で、実力では完全に劣っていても、それを覆して相手に勝利した経験や実力では勝っていても敗れた経験が多くあるからである。そもそもアメリカンフットボールにおける準備とは何であろうか。本研究によって「準備」の内容を明らかにし、両者の関係性を明らかにしようと考えた。研究方法としては、筆者の所属する早稲田大学の2009年度秋季リーグ戦におけるスカウティングとリーグ戦の結果を比較し、考察していく。

まず、第一章では、日本においてあまり馴染みの無いスポーツであるアメリカンフットボールとはどのようなスポーツかということを述べていった。アメリカンフットボールの歴史や他のスポーツとの類似点や相違点、オフェンス、ディフェンス、キッキングというアメリカンフットボールの各ユニットという観点からこのスポーツを見ていくことにした。各ユニットの説明では、それぞれのポジションと役割、テクニクについて紹介している。第二章では、アメリカンフットボールの特性を明らかにした上で、他のスポーツと比較をしな

がらアメリカンフットボールにおける準備とはどういうものなのかを述べていった。アメリカンフットボールにおける準備とは、相手の情報を収集し、分析することが必要であった。それはスカウティングのことであり、その種類と方法について紹介していく。

第三章では、まずリーグ戦の各試合の相手ディフェンスチームのスカウティングレポートを挙げた。ディフェンスのシステムの特徴、使用してくるシチュエーション、スターティングメンバーと各人の特徴を分析したものである。そこから導き出されたゲームプランを述べていく。そして、スカウティングと試合結果との比較、考察を述べた。

結論としては、両者の間には関係性はあまり無いことが分かった。確かにスカウティングをしなければ試合をすることはできないが、スカウティングを充実させた試合でも、ゲームプラン通りの展開に持ち込めなければ敗北してしまった。ゲームプランを遂行するためには、日頃からのトレーニングと試合中ミスをしない緊張感がなければならないといえよう。本研究では、スカウティングと勝利の間に関係性は見出せなかったが、もちろんスカウティングなくしては勝利を望めないということは言うまでもない。その上で選手はコーチのゲームプランに乗っかっているだけでは勝利することができないということを再認識するとともに、いかなる相手に対しても緊張を緩めず、モチベーション高く試合に取り組む必要があると考える。